

第79期 事業報告書

2021年4月 1日から
2022年3月31日まで

YOSHITAKE

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
当社第79期(2021年4月1日から2022年3月31日まで)の決算を終了しましたので、ここに第79期事業報告書として事業の概況をご報告申し上げます。

2022年6月

取締役社長 山田 哲



1. 営業の概況

当連結会計年度における我が国の経済は、上半期においては新型コロナウイルスの感染者数が増減を繰り返し、緊急事態宣言に伴う行動制限や自粛による経済社会活動の抑制など様々な制約を受ける状況が続き、回復軌道は緩やかなものとなりました。しかし、政府から発令された緊急事態宣言およびまん延防止等重点措置は9月30日をもって全都道府県で解除され、10月以降は経済社会活動の水準は段階的に引き上げられ、宿泊・飲食サービスといった対人接触型サービスを中心に回復傾向が見られました。一方、製造業においては世界的な半導体不足に加え、原材料価格やエネルギー価格の高騰により業績は押し下げられ、本格的な回復には至りませんでした。今後につきましては、さらなる国内経済の活性化・景気回復が期待されますものの、新たな変異株の発生による新型コロナウイルス感染症急拡大への懸念や、資源価格を中心としたインフレの拡大懸念など先行きは不透明な状況が続いております。海外経済においては、先進国を中心にワクチン接種や治療薬の普及が加速したことで医療逼迫懸念は後退し、経済活動は緩やかな回復傾向で推移しました。米国では、良好な雇用・所得環境が景気を下支えし、個人消費を中心に景気拡大が持続しました。ユーロ圏では、新型コロナウイルス感染症のピークアウトを受けて、各国で経済活動制限が解除され、サービス業を中心に復調しつつあったものの、ロシアによるウクライナ侵攻により企業・消費者のマインドは悪化し、先行きへの警戒感が強まっております。今後につきましては、地政学的なリスクがもたらす経済損失により世界経済は大幅に減速し、資源、材料価格の上昇がさらに加速することも予想されるなど、先行きについては依然として不透明な状況となっております。

当社グループにおきましては、国内顧客向け販売においては、テレビ会議による客先対応など、非対面型営業を前期に引き続き積極的に推進いたしました結果、建築設備市場においては、都市再開発案件やホテル案件等で大きく受注を増やしました。また工場設備市場においては、蒸気配管向け減圧弁や工場装置向け電磁弁の好調などもあり、販売を伸ばしました。海外顧客向け販売においては、中国向けの販売は前期を大きく上回る売上を達成し、その他の東アジア地域や北米地域向けなどの販売も好調に推移した結果、販売活動全体としては前期を大きく上回る結果となりました。

この結果、連結売上高は70億91百万円(前期比13.2%増)となりました。

損益面では、生産の効率化、工数低減やコスト削減を徹底した結果、経常利益は13億52百万円(前期比73.9%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は9億67百万円(前期比64.2%増)となりました。

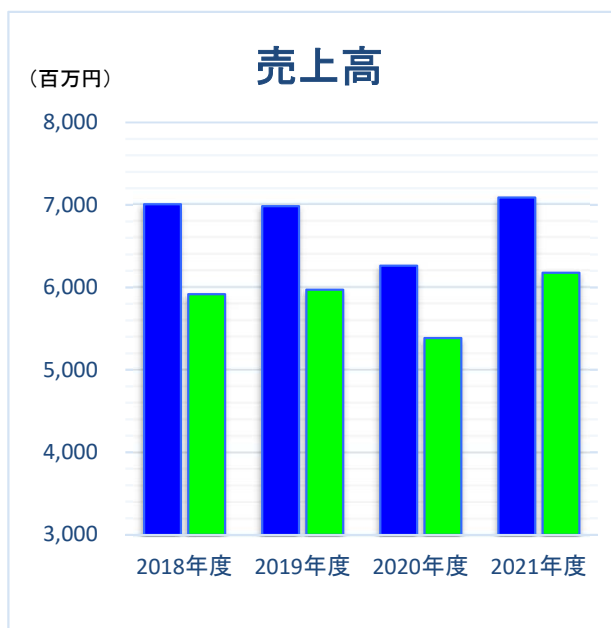
当期の期末配当金につきましては、業績並びに今後の事業展開等を勘案して、1株当たり25円の配当金を6月24日からお支払いいたします。

今後の経営にあたりましては、地球環境の保全に重点をおいた事業活動を進めるとともに連結経営を重視し、競争力の確保および業績の向上に努力してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2. 業績の推移

■ 連結 ■ 個別



● 連結業績

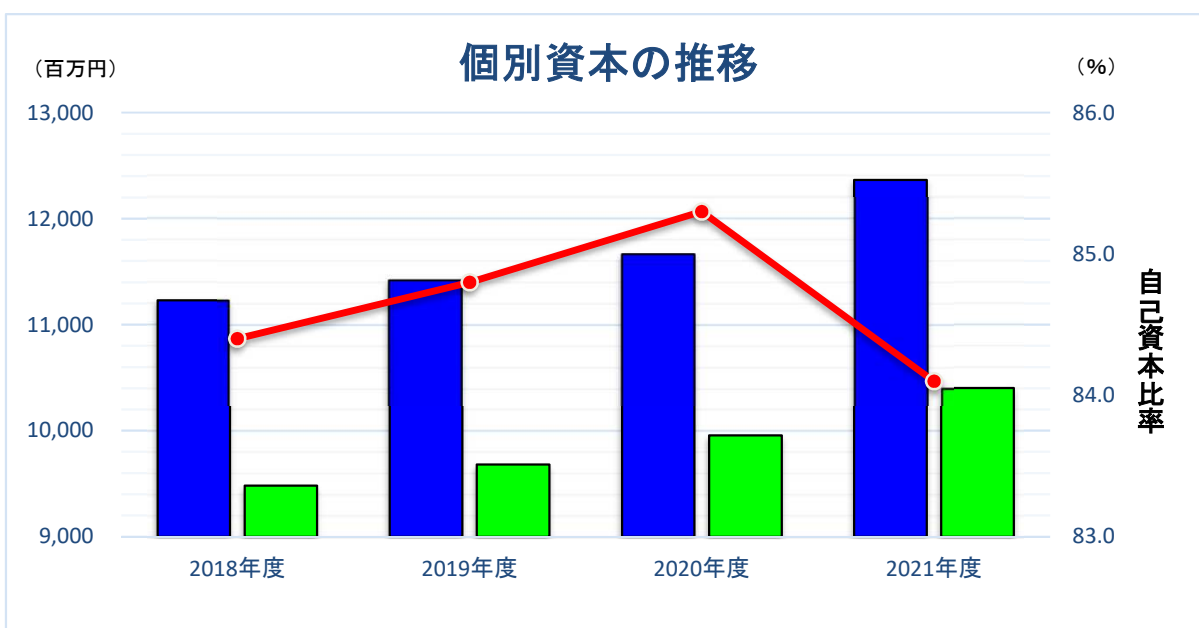
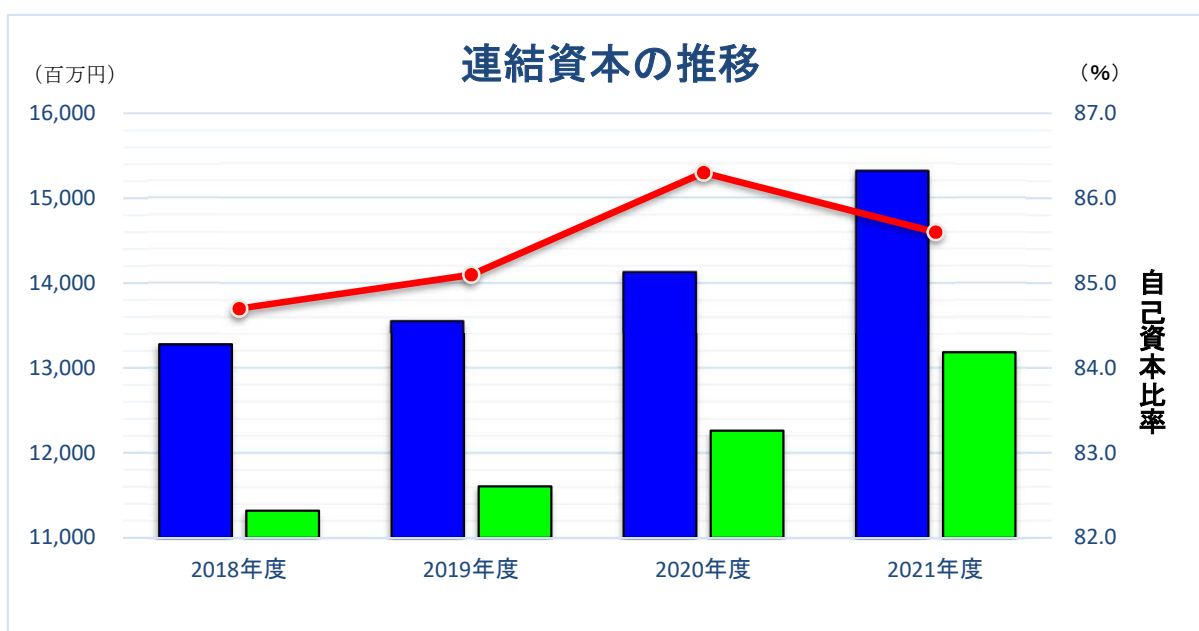
	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
売上高 (百万円)	7,008	6,983	6,263	7,091
経常利益 (百万円)	822	907	777	1,352
当期純利益 (百万円)	721	721	589	967

● 個別業績

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
売上高 (百万円)	5,918	5,973	5,383	6,177
経常利益 (百万円)	408	520	552	931
当期純利益 (百万円)	442	436	421	698

3. 財務状況の推移

■ 総資産 ■ 純資産 ● 自己資本比率



● 連結業績

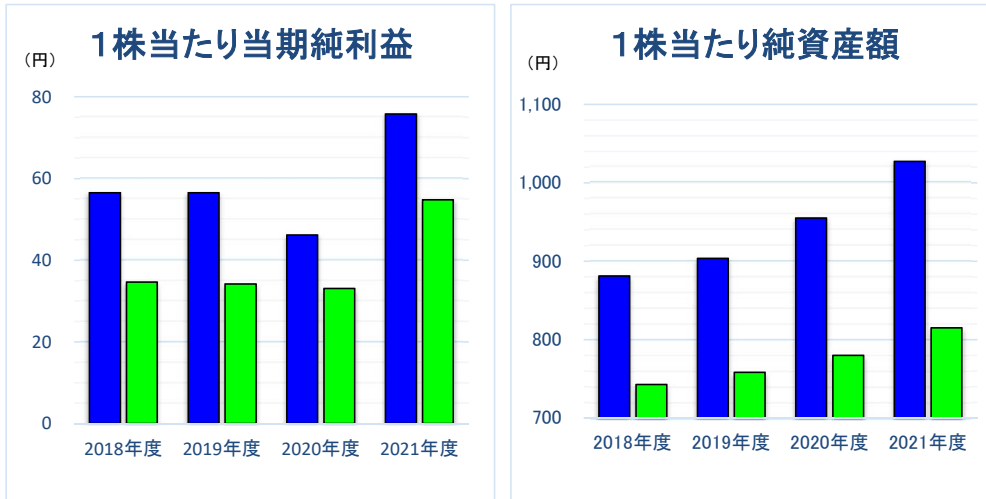
	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
総資産額 (百万円)	13,279	13,556	14,128	15,313
純資産額 (百万円)	11,316	11,606	12,261	13,186
自己資本比率 (%)	84.7	85.1	86.3	85.6

● 個別業績

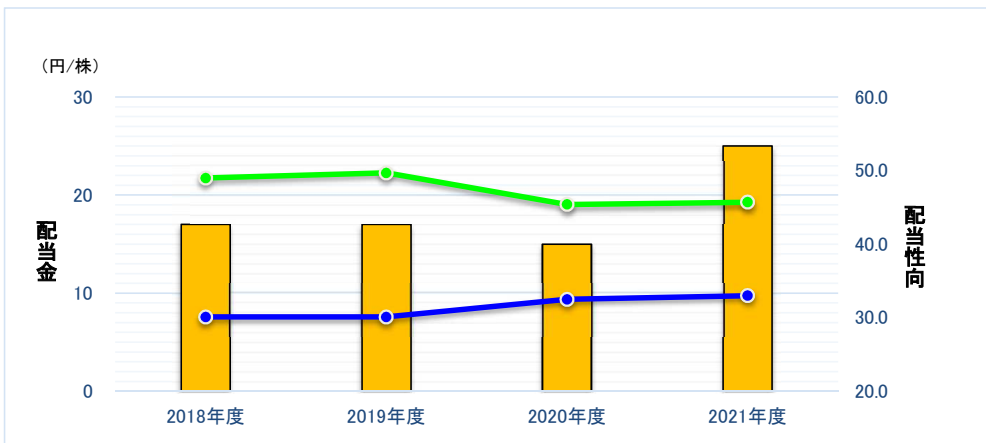
	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
総資産額 (百万円)	11,230	11,419	11,666	12,364
純資産額 (百万円)	9,482	9,680	9,954	10,403
自己資本比率 (%)	84.4	84.8	85.3	84.1

4. 1株当たり情報

■ 連結 ■ 個別



■ 配当金 ● 配当性向(連結) ● 配当性向(個別)



● 連結業績

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
1株当たり当期純利益 (円)	56.55	56.54	46.15	75.78
配当性向 (%)	30.1	30.1	32.5	33.0
1株当たり純資産額 (円)	881.03	903.68	955.08	1,027.14

● 個別業績

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
1株当たり当期純利益 (円)	34.68	34.22	33.05	54.76
配当金 (円)	17	17	15	25
配当性向 (%)	49.0	49.7	45.4	45.7
1株当たり純資産額 (円)	742.87	758.40	779.84	815.05

2021年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。
 2018年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、
 1株当たり当期純利益、1株当たり純資産を算定しております。
 また配当金につきましても、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

連結貸借対照表

(2022年3月31日現在)

区分	金額(千円)	区分	金額(千円)
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産		I 流動負債	
1 現金及び預金	2,884,201	1 支払手形及び買掛金	622,796
2 受取手形及び売掛金	2,664,390	2 リース債務	24,408
3 商品及び製品	947,080	3 未払法人税等	270,731
4 仕掛品	692,880	5 未払消費税等	10,945
5 原材料及び貯蔵品	841,266	6 賞与引当金	159,589
6 その他	209,284	7 その他	229,695
貸倒引当金	-13,226	流動負債合計	1,318,165
流動資産合計	8,225,877		
II 固定資産		II 固定負債	
1 有形固定資産		1 リース債務	47,432
(1) 建物及び構築物	1,505,929	2 役員退職慰労引当金	315,671
(2) 機械装置及び運搬具	1,213,247	3 退職給付に係る負債	407,172
(3) 土地	1,160,390	4 資産除去債務	38,114
(4) リース資産	65,450	固定負債合計	808,391
(5) 建設仮勘定	94,958	負債合計	2,126,556
(6) その他	84,336		
有形固定資産合計	4,124,313	(純資産の部)	
2 無形固定資産		I 株主資本	
(1) その他	46,118	1 資本金	1,908,674
無形固定資産合計	46,118	2 資本剰余金	2,657,905
3 投資その他の資産		3 利益剰余金	8,440,367
(1) 投資有価証券	2,459,856	4 自己株式	-454,777
(2) 繰延税金資産	140,389	株主資本合計	12,552,170
(3) その他	355,702		
貸倒引当金	-39,090	II その他の包括利益累計額	
投資その他の資産合計	2,916,858	1 その他有価証券評価差額金	36,568
固定資産合計	7,087,290	2 為替換算調整勘定	522,345
資産合計	15,313,167	その他の包括利益累計額合計	558,913
		非支配株主持分	75,526
		純資産合計	13,186,611
		負債純資産合計	15,313,167
連結子会社	3社	ヨシタケ・ワークス・タイランド カワキ計測工業(株)	
持分法適用会社	2社	ヨシタケ・アームストロング(株) アームストロング・ヨシタケ エバーラスティング・バルブ	

連結損益計算書

(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

区分	金額(千円)	
I 売上高		7,091,242
II 売上原価		4,111,150
売上総利益		2,980,092
III 販売費及び一般管理費		2,070,090
営業利益		910,001
IV 営業外収益		
1 受取利息	30,825	
2 受取配当金	9,142	
3 持分法による投資利益	232,745	
4 為替差益	117,197	
5 その他	65,547	455,458
V 営業外費用		
1 支払利息	1,705	
2 固定資産除売却損	953	
3 物品売却費用	5,893	
4 その他	4,386	12,939
経常利益		1,352,521
VI 特別利益		
1 投資有価証券売却益	9,535	9,535
税金等調整前当期純利益		1,362,056
法人税、住民税及び事業税	361,202	
過年度法人税等		
法人税等調整額	18,395	379,598
当期純利益		982,458
非支配株主に帰属する当期純利益		15,192
親会社株主に帰属する当期純利益		967,266

損益計算書

(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

区分	金額(千円)	
I 売上高		6,177,176
II 売上原価		
1 製品期首たな卸高	730,986	
2 当期製品製造原価	3,828,377	
合計	4,559,363	
3 製品期末たな卸高	682,700	3,876,662
売上総利益		2,300,514
III 販売費及び一般管理費		1,755,142
営業利益		545,371
IV 営業外収益		
1 受取利息	52	
2 有価証券利息	30,125	
3 受取配当金	213,154	
4 為替差益	116,545	
5 受取賃貸料	3,269	
6 その他	33,272	396,419
V 営業外費用		
1 支払利息	633	
2 物品売却費用	5,893	
3 その他	3,931	10,459
経常利益		931,331
VI 特別利益		
1 投資有価証券売却益	9,535	9,535
税引前当期純利益		940,867
法人税、住民税及び事業税	253,438	
法人税等調整額	-11,514	241,924
当期純利益		698,942

1. 会社の概況(2022年3月31日現在)

設立	昭和19年2月18日
資本金	1,908,674,450円
発行可能株式数	45,331,756株
発行済株式総数	13,934,946株
株主数	1,744名
主要な事業内容	流体調節弁の製作、販売
従業員数	186名(臨時従業員55名を除く)

2. 主要な営業所および工場(2022年3月31日現在)

本社	名古屋
工場	小牧
営業所	東京、名古屋、大阪、札幌、仙台、静岡、高岡、広島、福岡
子会社	ヨシタケ・ワークス・タイランド:タイ国チョンブリ カワキ計測工業(株):明石 ヨシタケ・アームストロング(株):名古屋

3. 取締役および監査役(2022年3月31日現在)

取締役社長(代表取締役)	山田哲
取締役	山田進
取締役	島勝彦
取締役	吉野幸司
取締役	早川健二
取締役	浅田幸男
取締役	加藤敦
常勤監査役	古平篤彦
監査役	林宏忠
監査役	水谷博之

株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
配当金受領株主確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 中間配当を行う場合は9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 Tel 0120-232-711(通話料無料)
同 連 絡 先	
上場証券取引所 公告の方法	東京証券取引所スタンダード市場 電子公告により行います 公告掲載URL https://www.yoshitake.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。